

前期日程

教 科
国 語

(人文学部・教育学部)

注 意

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 2 問題は一ページから十四ページにわたっています。
- 3 解答题紙は四枚、問題冊子とは別になっています。
- 4 試験開始の合図があつてから直ちに問題冊子、解答题紙を確認し、不備がある場合は監督者に申し出て下さい。
- 5 解答题紙四枚の所定の欄に、志望学部(一か所)と受験番号(二か所)を記入して下さい。
- 6 解答は、すべて解答题紙の所定の欄に記入して下さい。解答题紙の所定の欄以外に記入した解答は、評価(採点)の対象としません。
- 7 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

見本

実施年月日
8. 2. 25
富山大学

著作物引用箇所のため非公表

1

次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

著作物引用箇所のため非公表

著作物引用箇所のため非公表

(岡本真一郎『言語の社会心理学』より。出題の都合上、本文の一部を改めた。)

問1 ギロビッチらによる実験の結果をまとめ、結果からどのような結論が得られたのか、説明しなさい。

問2 空欄 A に入る内容として最も適切なものを次の選択肢から選び、記号で答えなさい。

ア 自分の感じていることや考えていることなどが、実際以上に相手に分かっている

イ 自分の感じていることや考えていることなどが、実際より相手には分かっている

ウ 相手の感じていることや考えていることなどを、実際以上に自分が分かっている

エ 相手の感じていることや考えていることなどを、実際より自分は分かっている

問3 「透明性錯覚」と「知識の呪縛」について、本文の記述をもとに、相違点が明らかになるように説明しなさい。

問4 傍線部①「送り手の過信の度合いは、絵文字を使っても解消されないことになる」とはどういうことか、具体的に説明しなさい。

問5 傍線部②「相手の内心をうまく判断できれば五〇ドルの図書券を報酬として与える、という条件を設定した実験では、透明性錯覚は減少した」と

あり、空欄 B にはそのことから導かれる結論が入る。空欄 B に入りうる文として適切でないものを次の選択肢からすべて選

び、記号で答えなさい。

ア 注意することによって、錯覚は減らしようと考えられる。

イ 錯覚を減少させるためには、時間的なプレッシャーをなくすことが肝要だといえよう。

ウ ある程度意識すれば、錯覚を減少させることが全く不可能というわけではないようである。

エ 意識して錯覚を減らすことは不可能に近いと思われる。

オ プレッシャーを与えることで、錯覚は確実に減るようである。

問6 空欄 C、D に入る語として最も適切なものを文中からそれぞれ抜き出して、答えなさい。

著作物引用箇所のため非公表

2

次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

著作物引用箇所のため非公表

著作物引用箇所のため非公表

著作物引用箇所のため非公表

(仁平千香子『読めない人のための村上春樹入門』より。出題の都合上、本文の一部を改めた。)

箇所引用箇所のため非公表

- 問1 傍線部①「空気を読む」こと」と意味的に置き換え可能な箇所を、二〇字以上二五字以内で抜き出しなさい。
- 問2 傍線部②「台所」じゃなくて「キッチン」です」とあるが、「僕」が言う「台所」と「キッチン」の違いを説明しなさい。
- 問3 傍線部③「空気の読めない」象に惹かれる主人公の関心」とあるが、「僕」が象に関心を寄せるのはなぜか、その理由を説明しなさい。
- 問4 空欄 ④ に入る表現として最も適切なものを次の選択肢から選び、記号で答えなさい。
- ア 高度情報社会の空白 イ 高齢化社会の象徴 ウ 競争社会の勝利者 エ 資本主義社会の犠牲
- 問5 この文章の筆者は「象の消滅」をどのような危機感を描いた作品として解釈しているか、次の資料(二〇〇九年二月十五日に行われた村上春樹によるエルサレム賞受賞スピーチの一節)を踏まえ、「システム」という語を用いながら簡潔に説明しなさい。

(村上春樹「壁と卵」——エルサレム賞・受賞のあいさつ『村上春樹雑文集』より)

次の文章を読んで後の問いに答えなさい。ただし、本文一行目で言及されている「金剛寺とかやいふ山寺に侍りける僧」のことを、設問においては「主人公の僧」と呼ぶこととする。

河内の国、金剛寺とかやいふ山寺に侍りける僧の、「松の葉を食ふ人は、五穀を食はねども苦しみなし。よく食ひおほせつれば、仙人ともなりて、飛びありく」といふ人ありけるを聞きて、松の葉を好み食ふ。まことに食ひやおほせたりけむ、五穀のたぐひ、食ひのきて、やうやう両三年になりけるに、げにも身も軽くなる心地しければ、弟子などにも、「我は仙人になりなむとするなり」と、つねはいひて、「今々」とて、うちうちにて、身を飛びならひけり。

「すでに飛びて、登りなむ」といひて、坊もなにも弟子どもに分け譲りて、「登りなば、仙衣を着るべし」とて、形のごとく腰に物をひとへ巻きて出で立つに、「わが身にはこれよりほかは、いるべきものなし」とて、年ごろ、秘蔵して持ちたりける水瓶ばかりを腰につけて、すでに出でけり。

弟子、同朋、名残惜しみ悲しむ。聞き及ぶ人、遠近、市のごとくに集まりて、「仙に登る人、見む」とて、集ひたりけるに、この僧、片山のそばにさし出でたる巖の上に登りぬ。「一度に空へ登りなむと思へども、近くまづ遊びて、このさま、人々に見せ奉らむ」とて、「かの巖の上より、下に生ひたりける松の枝に居て遊ばむ」とて、谷より生ひあがりたる松の上、四五丈ばかりありけるを、さげさまに飛ぶ。人々、目をすまし、あはれを浮べたるに、いかがしつらむ、心や臆したりけむ、かねて思ひしよりも、身重く、力浮き浮きとして弱りにければ、飛びはづして、谷へ落ち入りぬ。

人々、あさましく見れども、「これほどのことなれば、やうあらむ。さだめて飛びあがらむずらむ」と見るほどに、谷の底の巖にあたりて、水瓶もわれ、またわが身も散々打ち損じて、ただ死にしたれば、弟子、眷属、さわぎ寄りて、「いかに」と問へど、いらへもせず。わづかに息のかよふばかりなりけれど、とかうして、坊へかき入れつ。ここに集まれる人、笑ひののしりて帰り散りぬ。

さて、この僧、あるにもあらぬやうにて、病み臥せり。とかくいふばかりなくて、弟子も恥づかしながら、あつかふあひだ、松の葉ばかりにては、命生くべくも見えねは、年ごろ、いみじく食ひのきたる五穀をもて、さまざまいたはりやしなへば、命ばかりは生けれども、足手腰もうち折れて、起居もえせず。今は松の葉、食ふにも及ばず。もとのごとく五穀むさぼり食ひて、弟子どもにゆゆしく譲りたりし坊も宝も取り返して、かがまり居たり。

仙道に至る人、たやすからぬことなり。

文集には、

いやしくも金骨の相なくは、丹台の名を期しがたし

とこそ書かれて侍るなれ。ただ松の葉を食ひならひたるばかりにて、左右深き谷へ向ひて飛びけるこそ、よく思ひはかりなけれ。

ただし、唐の玄宗の宮に、西王母といふ仙女参りて、仙桃を七つ奉りけるを、「この種を、わが宮に移さむと思ふ」とのたまはせたりければ、王母うち笑ひて、「天上の菓、人間にとどまりがたくや」と申して、はかなげに思ひ奉りけり。

帝だにも、かく愚かにおはしましければ、まして、この僧、仙を得たりと思ひて、未得謂得の心、幼かりけるもことわりなり。

(『十訓抄』より)

注 ○遠近——ここでは「あちらこちらから」の意。

○片山——一方だけが険しく、崖のようになっている山。

○四五丈——一丈は約三メートル。

○さげさまに——下に向かつて。下向きに。

○浮き浮きとして——ふわふわとして。力の入らないさま。

○とかうして——あれこれして。やつとのこと。

○金骨——平凡な世俗を脱した風格。非凡で尊い姿。

○丹台——仙人の住むところ。

○西王母——中国の伝説上の仙女。西方の山に住み、その庭には三千年に一度実のなる不老不死の桃の木があったという。

○未得謂得——いまだ悟りを得ていないのに、悟りを得たと思うこと。

問1 傍線部①「登りなば、仙衣を着るべし」、③「あさましく見れども」を現代語訳しなさい。

問2 波線部ア)〜エ)のうち、主語が主人公の僧であるものをすべて選び、記号で答えなさい。

問3 傍線部②「ことささま」とは具体的に何を指すか、簡潔に説明しなさい。

問4 傍線部④「笑ひののしりて帰り散りぬ」とあるが、人々がこのような行動を取った理由について具体的に説明しなさい。

問5 語り手は主人公の僧についてどのように評価しているか、本文全体を踏まえて説明しなさい。

4

①～⑤の傍線部のカタカナを漢字で、漢字は読みをひらがなで書きなさい。

- ① 問題解決を第三者にユダねる。
- ② 真偽不明の情報にホンロウされる。
- ③ 親族を次期社長にスえる。
- ④ 適切な治療をホドコす。
- ⑤ 国に庇護をスめる。

見本

1					
問 6	問 5	問 4	問 3	問 2	問 1
C					
D					

教科
国
語

解
答
用
紙

志	望	学	部
		学	部
受	験	番	号

受	験	番	号

得 点 欄 1

国 語
得点欄
1

2				
問 5	問 4	問 3	問 2	問 1

教 科
国
語

解
答
用
紙

志 望 学 部										
学 部										
受 験 番 号										
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; border: 1px solid black; height: 15px;"></td> <td style="width: 10%; border: 1px solid black; height: 15px;"></td> <td style="width: 10%; border: 1px solid black; height: 15px;"></td> <td style="width: 10%; border: 1px solid black; height: 15px;"></td> <td style="width: 10%; border: 1px solid black; height: 15px;"></td> <td style="width: 10%; border: 1px solid black; height: 15px;"></td> <td style="width: 10%; border: 1px solid black; height: 15px;"></td> <td style="width: 10%; border: 1px solid black; height: 15px;"></td> <td style="width: 10%; border: 1px solid black; height: 15px;"></td> <td style="width: 10%; border: 1px solid black; height: 15px;"></td> </tr> </table>										

受 験 番 号										
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; border: 1px solid black; height: 15px;"></td> <td style="width: 10%; border: 1px solid black; height: 15px;"></td> <td style="width: 10%; border: 1px solid black; height: 15px;"></td> <td style="width: 10%; border: 1px solid black; height: 15px;"></td> <td style="width: 10%; border: 1px solid black; height: 15px;"></td> <td style="width: 10%; border: 1px solid black; height: 15px;"></td> <td style="width: 10%; border: 1px solid black; height: 15px;"></td> <td style="width: 10%; border: 1px solid black; height: 15px;"></td> <td style="width: 10%; border: 1px solid black; height: 15px;"></td> <td style="width: 10%; border: 1px solid black; height: 15px;"></td> </tr> </table>										

得 点 欄 2

国 語
得点欄
2

見
本

見本

3					
問 5	問 4	問 3	問 2	問 1	
				③	①

教科
国
語

解
答
用
紙

志	望	学	部
		学	部
受 験 番 号			

受 験 番 号				

得 点 欄 3

国 語
得点欄
3

見本

4

⑤	④	③	②	①

教科
国
語

解
答
用
紙

志 望 学 部
学 部
受 験 番 号

受 験 番 号

得 点 欄 4

国 語
得点欄
4